出兵は和平が目的

共匪と西北軍の社

機械さ異った際に生 受し得る飯の方が配い。 無人に敷切し続い純砂な思いが添く、 にも風観にも、たい直敷性に燃がする酸や紫炎の変態に の方が配い。 郷な水の迷観には、何さしいへ

海軍省訪問 三軍事參議官

【東京廿七日養電通】海軍師充計

無いているが、他の大学を表してはこの方針を整めているとの方針を表してはこの方針を表して破解を表して、他の実際を表して、他の実際を表して、他の大学を生ものでものでする。 る風俗、智順、人間、影響にも

に表面するこさになった

『東京特徴廿七日線』全國大衆監 では我國經歷駅の行話り打断策を 変成會を職き緊張を練つたがその 意味の代表者を東京に被集の代表者を東京に被集し全國 ・ 一月上旬全國から勢機者

勞農會議を開き 不況打開策協議 全國大衆黨の主催

灵宝 新小唄

大原女小明

唄

女 野 音

◆野崎茂平氏(山陽近報重役) 滞地では、 ・ 本野崎茂平氏(山陽近報重役) 滞地では、 ・ 本観で京城で、 ・ 本記で、 本記で、 本記で、 、 本記で、 式を繋付したが、今回の卒業は書掘りから第七回事通科の卒業践書掘りから第七回事通科の卒業践書掘り 四十五名であった

▲ 是崎縣教育觀察團一行二十一名 同上 名 同上 名 同上 名 同上 名 同上 名 同 上 名 同 上 名 同 由 一 行 二 十 一 名 同 由 一 行 二 十 一

夢の魅人骨

直築

神奈川縣 川崎市

最寄の特的店でどうぞ御試離を

日本コロムビア警音器株式會社

製造物業海の幻想曲

女 第一合唱

二村光三氏(東京市大教授法學)同一 院田兵一氏(昌光ガラス工場長) 大同伴詞上 件同上 (権軍中界) 線族

大親小親

地球物理學會で

州かか

らの土産話

、萬國動力會議に出席の東大和勝塚士、エスペラント大會の一日聲】廿六日の歐亞縣格列車で國際職即會議その他九會議に

日期称、フインランド公使館松永氏が通過階周した。動力會議に出席の東大和滕塚式、エスペラント大會の

極地を調査

八類史上に貢献しやう

田中館博士の談片

・ 観測所を設けることになった。 をはいれば人類史上に貢献する とになれば人類史上に貢献する

朝鮮でも地方

起債緩和

エス語の

黒修氏語る

朝天の谷臓、削気に根拠の上だ

がまたすさいふこさがある。そのびまたすさいふこさがある。その **西北軍、京憲総で中央軍を反撃**

明日は膨られぬ。蛇が出るか、騒が出るか、騒が出るか、騒が出るか、

來月開局

甘井子郵便局

を取めれば続して蛇を取めぬさい をにっ 膨緩山氏できへ、脚氏が蛇 大大本 松林 J の日本 市陽君引送、韓田君また引送を 4

本になり多大の神能を主して既に概述作業になり多大の神能を下がしていませる。 本になりを関係を関係して、これがたりを関係を関係をでは、これがたりの外電信却といいません。 本になった、これがたり、一日より戦になった。これがため健康がある。 ではなるでは、これがため健康を関係ではなる。 本になった、これがため健康がある。 ではなった。これがため健康がある。 ではなる。 ではなるでは、これがため健康がある。 ではなるでは、これがため健康がある。 ではなる。 ではななる。 ではなる。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 でななな。 でなななな。 でななな。 でななな。 でななな。 でなななな。 でななな。 でなななななな。 でなななななな。 でななななな。 でななななななななな。

を来した一次を影響になっては 要求した一次を影響 さし場合によっては をしてるる的歌人は 支

樞府は其職責を

盡したといつね

今後の問題は不況打開策

還元申請

兩傍系會社の

犬養政友總裁時局談

施盤に強元することに決定した像でする 当元時間の製作である 地石機像の単独中なるが影響を を関わては目下清別で監督管機に する 当元時間の戦争中なるが影響 のて決選を使き歯を動を修動を が変われる。 ので決選を使き歯を が変われるが がながを がながながを がながを がながを

十時度京登西下したが車中時間間 ・ 大きに出版のため二十七日午青 ・ 大きに出版のため二十七日午青







を見、新代歌の一般にいても、 をは、新代歌の一般にかないでも、 で、それみがある、否その概である。 で、それみがある、否その概である。 で、それみがある、否その概である。 で、これまでよりかやがあって、 をは、新代歌の一般は強いやうで、 をは、新代歌のかいにも、 が、それみ外のかいにないでも、 が、それみ外のかいにないでも、 が、それみ外のかいにないでも、 をは、 が、それないがある、 では、 が、それないでも、 をは、 が、それないがある、 でいる。 では、 が、それないでも、 をは、 が、 が、それないでも、 をは、 が、 が、 では、 が、 では、 が、 では、 でいる。 では、 でいる。 でい。 でいる。 で

豫算閣議は

十一月初旬開く

日は通信、印刷、

唯へば大賞の総括である。

と暮れても歌に吹ずるものはへば大洋の統行である、明け

はなって達成してもるので、 たってで、宗教戦争や、静樹 で、未知の領土接受制にいる。 はなった、宗教戦争や、静樹 で、未知の領土接受制にいる。 の観響点に位置されたのも、皆 でであり一層温暖な地域への登略能でれば簡世界の立直して、

がでしらさう行かない、その歌はの指数は直に他の静にを対し、一のそれというるが、質味の質症は 他で繰りあるが、質味の質症は

祭さ水だ、今日の形容剛を明日

現せしめるであらう。 が経来が新しい大きな女化さ、活 総果が新しい大きな女化さ、活 **來連** 岡山縣記者團

遞信講習所卒業式 三天 油花節都

己矣 Columbia リード

節天中野雲月機

(吉田社頭の製) 市村本村本宗十郎即即即

+ 月 新譜 第二部

甲華人中の阿片題者もご多分に他人に致命能な打撃を興へてゐるが

阿片瘾者にも

| 職等れ充分階化してなほ除都がれた。| 職性の野性の動信能力は会然の

格があり

各地の料金

凋。落。の。秋

銀安でグツと減つた需要に

ではれ、腹着は他や谷野祭聖へ な野にて、その樹神野野であるが、現 かに行はれて、乾野殿から野出され かに行はれてものだが、今樹 かに行はれてものだが、今樹 かに行はれてものだが、今樹 かに行はれてものだが、今樹 かに行はれてものだが、今樹 かに行はれてものだが、今樹 かに行はれてものだが、今樹 かに行はれてものだが、今樹

小賣捌人は靑息吐息

申したものである、的ち陸軍者

市内は江町に岩田氏を訪れるさ打。

岩田氏の話 渡したい

「ペストン二十六日養電通」ペストン飛行場代数者はアルース夫人 の飛行は職質に東京を懸後の目前 であるここを説明した、夫人

他により取調べた場句

勝本城の批事を見て陸軍省

重荷下した

目的地は矢張日本

あずに迫つた

武二十七日午前十一

全滿馬術競技會

河村委員長の所感

門さ減まれた機定紋の軍刀所持

廣島縣出身の吉村中尉

他人事ならずと遺族を探した

にか親戚線被害をびその肥胖委員長國澤新兵衛氏、前滿載他書上田桝輔氏にか多數が來月七日入港の除金五萬國で滿躍からの答附金十二萬國でで出來あがつたわけだが、滿鐵では更に四萬國を投び網像殿的の手によって貯蓄式を懸行されるのを待つばかりになった。網際は一萬五千人の黛志家による資獻的の手によって貯蓄式を懸行されるのを待つばかりになった。網際は一萬五千人の黛志家による資獻的の手によって貯蓄式を懸行されるのを待つばかりになった。網際は一萬五千人の黛志家による資獻的一手によって貯蓄式を懸行されるのを待つばかりになった。網際は一萬五千人の黛志家による資獻的一手によって貯蓄式を懸行されるのを持つばかりに記述中であったが二十六日萬家郷産の見事な花崗視代消費機器被を後藤新平倍の網像は屋ケ滝霞ケ丘に起送中であったが二十六日萬家郷産の見事な花崗視代消費機器被を後藤新平倍の網像は屋ケ滝霞ケ丘に起送中であったが二十六日萬家郷産の見事な花崗

古莊陸軍省人事局長

B

センセーショナルな問題ではなからうか?

世軍力が遺族の手に恋る、それは除りにも対しく、

の定戦を頼り征撃役に戦略した野土を顧れる

主をなくした遺族薬の間に極々取沙沙されてるたさこのもさに蘇に本紙において構造した市内近江町十一番

事局是古莊韓郎氏の肝験りで僅か二ヶ月で

見事、星

ケ浦に立つた

北は満洲内我郵便原で取扱ふ書信 料金の比較

【セントルイス二十六日發電通】

清酒品評會

ふ市會議場で

世界野球に出場

大策二 一▲ペイレード得點五 ルス得點一〇、安打一

故後藤新平さんの銅像

嗣子市藏伯や關係者參列の上

來る十二日に盛大な除幕式

AHE 遺族漸

判る

本紙が取持ち奇くも廿五年目に

れしいお話

るので、既報の起くこの除力を利

とてあるもの、如ぐである を大郎が去つて後は東京蔵前の 佐大郎が去つて後は東京蔵前の 佐大郎が去つて後は東京蔵前の で大郎が去つて後は東京蔵前の で大郎が去って後は東京蔵前の

トリオを以て知られてるた、いかにして開発、千代代、解代のかにして開発、千代代、解代の

して昨年の一月以来標古を動んして昨年の一月以来標古に美心町鑑の耳を撃むした。 「「一大学」 「一大学」 「一大学」

じ撃月久三郎師匠が

「西川の踊」の小川席

れた、先づ記評者

スの三クラブ

泥棒捕はる

低廉さ

船舶荒しの

聖徳街の豊火事

短編が短ね

五六000

赤ウイロー

∴± 000

徳街三丁目一三〇、建築精自業命

曜の催物

九月廿八日より五日間

延年へきして本年六月十

七日出脱のばいかる対は最近 親馬倶樂郡主催の秋鮮臨時 不前中は観察も比較能変

7四十三秒 第一着

秋競馬

ばいかる出帆

公設市場物價

台所为毛

議員的者をかれて伝

品 破格大賣出

手持舊品の 割より五割引 メチャく大亂賣

電話五二三五番

服飾界を風靡せる本秋銘仙の尖端

仙夜具地母勢崎 特 價 五圓半・四圓半 一疋 七圓八十錢

大連市磐城町 電六三九二五

一十四日から

產地直賣

梁絹裹及羽裹類一

圓五十錢より

二十八日まで

電ニニー三六条

連鎖街銀座通

ツクフォードが

映畵界を去る

コーリン・ムーアも舞臺へ

がまれてゐる、経営も得意のもの難りた上蔵し近結集分の難な舞新、中村小艇らの花絵を織へ、また球に接番太天一門の出説が脚歌、中村小艇らの花絵を織へ、また球に接番太天一門の出説が脚歌、中村融越郎の戦部をはじめ市地域之助、彫上樂部をれてゐる、経営も得意のもの難りな上蔵し近結集分の難な舞ぶを見せることになる。

大闘の中村正二郎の

市川團太源一

座の

歌舞伎劇の來演

十月二日から歌舞伎座に出演

映畵製作を計畫

名監督衣笠貞之助氏

撮影のテストをする

は飽迄も強硬 00000

廿九日

五

三十日

卸現 資金

時間難七一番地 五四三二坪 一時間離七一番地 五四三二坪 ・ 日動車車庫・側に を関係を ・ 日動車車庫・側に ・ 日間の一次の ・ 日間の ・ 日

限り賃貸の倒相談に際信得町・建東ホテル・

商店を向

かりデオ其他 賣會

電 燈



で値段はBBBは四個から十二個で値段はBBBは四個から十二個が、大體に標準型が裏ばれる、 をが、大體に標準型が裏ばれる。 をが、大體に標準型が裏ばれる。 で値段はBBBは四個から十二個

各國商品

依托

直輸入特に福送及チェッ

首器大賣捌元

まで、オルリックは五六回見雲、これは刺うパイプの値段で順切の方はBBBが一国五十銭から四間のが泰東洋行にあつたが三本さも 関れて ゐる 河相外事課長の自慢のパイプもその一つである、 豪東 のパイプもその一つである、 豪東 新聞の配達上の御用命は「世二十(変間及休日)二 新 新 级 價 品 種類沢山御批評をてか 揃心… 浪速町 13 は勢屋寝屋店 三六七番

生殖器障碍 原語

謝近火御見舞

加部 た三〇二 一四店

天作の五、 Ξ 州の

質は減る

感よ句使泡 嘆さひ心立 の『の地ち

MISONO NO

TSUBOMI

圍柴胡東伊 鋪本粉白圍御

番良い白粉下

上引旗值付海 標 五五五二届五五二届十二二日

0.00 Line 0.00 L | 6至05 | | | 付 227 7777 × 888 1818 111 11

今。 縣通五番地 本版 ・門に

TOKUTAICO. LTD.

二十十人 晉揚所公電話四八〇二章 合社左把の店所にて看物簽送引受 合社左把の店所にて看物簽送引受 整天、晉口、公主導、總導、關原 四平街、吳謇、吉林、哈爾霍森他 四平街、吳謇、吉林、哈爾霍森他 中静九時間帆 年前九時間帆 年前九時間帆 年前九時間帆 年前九時間帆 一年前九時間帆 一年前九時間帆 一年前九時間帆 一年前九時間帆 一年前九時間帆 一年前九時間帆 一年前九時間帆 一年前九時間帆 一年前九時間 一年前一三七香 電話四一三七香 電話四一三七香 電話三一五一香

・ 本ーム荷接所へ電話四八〇二番) 真媚荷扱所大連市山縣通 電話三一五一番 電話三一五一番 電話三一五一番

中南北海河 (東海 九月十八日 中南十一時 (東海 海) (東南 南) (東南 南)

を掘め一列に腰縦を配正されたか とっていれてと縦へかくて多 というでは、 加へて今朝三高前島は

仕役料

0

引

一覧の業態良住

あする

(無配音、前期年定時株主總會を開生後一覧生から美

する、然るに大

カナダ陽

し面 しらふはし大る我院伊腹密あて白穿た引政如で相。國の東道院ん好いつのつ界何天撲を政正巳つがな 許。でが張にな晴にれ界體代に急に



\$

心

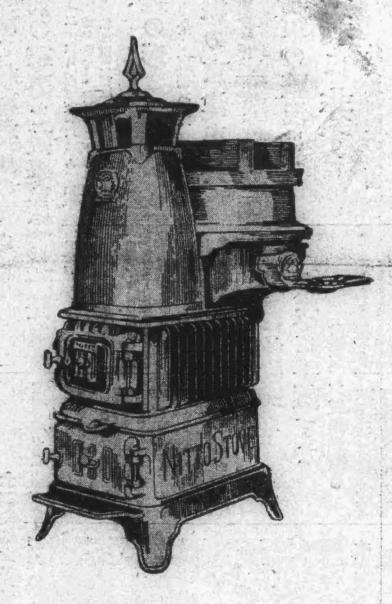
理想的

優秀品



运行适店店配行店店店店 行會店店堂行行行堂店會店店

VZ



率天大北門裡 電=ta六 奉天宫士町 〒=±∧o 哈爾濱傳家甸 〒二三六一













五十萬年の敬養太子三百萬夜さ見て、うち一千五百萬夜を演出するでは「地子るではが小俊人、細胞でなど歌大野歌を軟てることとなり、東る十月十八日から四日間東京で総合を開催に逃離するなけどの未教閣僚の引上、出来物の大々旋動上さ姓に製命が数の感滅、製造業の基礎で放出せるへ起記者へない、本年は僅かに二億二、二千萬國を上げるに過ぎず小俊人は一定地でである。

無勝されては完成者だけで二十回はか♪つてゐるから十五回の振光を載すことになり、全国(東京特徴廿七日級) 常局教会会副評論総会は廿六日をもつて70つたが今日の記く未像が十二

財政難折とて重大視

衲稅延期を要望

頗る人氣がよい

北京入りの奉軍

電機株式會社

名古屋製作所

(名古屋市東區矢王町)

を 【東京廿七日要電通】家車新華記 原田男園公に報告 1 世代見大概宮歌に同様、殿下に理: 神に融会を訪り修改を開窓でのでせせ 『清水二十七日を電通』殿田郡神 1 世代見大概宮歌に同様、殿下に理: 神に融会を訪り修設部画の個存在 1 時上げ御殿家を得て返下した 止むにやまれぬ

要求のみだ

決を圖りたしと打電した 一任し政治は國民會議を招集して根本解で目前の軍事は張學良氏に一任し政治は國民會議を招集して根本解解決救國教民のためこの際一切の威情を捨てゝお互びに下野外遊し『天津二十七日簽電通』 閻錫山氏は二十六日附蔣介石氏に あて和平

中央復電

時局は暗雲低迷の形

南京側の期待を全く裏切った

奉天派の京津出兵

一郎から更にその中心に脳出して来 要性を耐て来た

津海關を

派は手離すな

任のシ税關長語る

る委員會に入った

大阪後場別は前場別に比べ大株 ・ 大阪後場別は前場別に比べ大株 ・ 大阪では、大新三十銭高、東京短期報 ・ 大新二十銭高、東京短期報 ・ 大明 ・ 大明

奉天で で

午後の本倉議

西北軍の戰況は

不利に非ず

外人専門家の観測

岡田、加藤、安保二大將で會見

谷口軍令部長語る

宮內官異動

村井安戦長より東拓に跳じ金利品 【長春特曜廿七日録】会滿殿豫職 第二號家に就ては

張學良氏の感懐如何

、原味される見込がっ 時株主

確立せよ

海軍首腦盛んに動

强硬に意見を貫徹せしむべく

當局者、鞭撻運動か

補充計畫の

英駐支公使

と言語の発さ

日マンテニョよりの出戦版を現て ・ 「東京特集廿七日曜」所称他に塞 ・ で報告によればメキシコ政府は ・ で都人の交換を繋止しその不正 ・ で都人の交換を繋止しその不正 ・ で都人の交換を繋止しその不正 ・ で都人の変換を繋止しその不正 ・ で都人の変換を繋止してある廿二 ・ で都人の変換を繋止してある廿二 ・ で都人の変換を繋止してある廿二 ・ であるサニーを ・ である。

内容を御説明申上ぐ

伏見大將宮殿下に軍令部長

閻錫山氏から蔣介石氏へ

互に下野外遊を勸誘

和平解決と救國救民のために

目前の軍事を張學良氏に一

・原田男園公に報告

職東職職務解的全清州谷駿高等 に日程に入り、松田高等県長勝長 いて前日に雅武之は、古山中前八 が開た者に入り、松田高等県長勝長 いて前日に雅武之際會、直 高等警察生會議

メキシコの

移民制限

再開の見込

貴院子爵議員

本に ンダーソン英國科機は二十六日後 歌巻あり、中食後午後二時頭まで 大学ーソン英國科機は二十六日後 殴る祭殿巡教の希望事頭につき附近 アリアン解外棚及びシャロア仲國 野、一々提出影響事者の説明によ 時に アリアン解外棚及びシャロア仲國 野、一々提出影響事者の説明によ 時に 大学ーソン英國科機は二十六日後 殴る祭殿巡教の希望事頭につき附 今に 大学に アリアン解外棚及びシャロア仲國 野、一々提出影響事者の説明によ 時に 大学に アリアン解外棚 の 見込

仙石總裁の動靜

直に東海線に向った。なほ後腰部 | 野豚鼠獣獣は完了する
東光蛸部隊三ケ列車は昨夕繁地費 | 王龍崇氏の鎌着を待ち続天軍修一

きのふ公主嶺を視察

七時三十分大連港外着の鎌定

各議案審議了り

本来的た本するさ南國大本部の 「大きないが中のよりまかしまアット 大きないが中のよりまかしまアット 大きないが中のよりまかしまアット は悲しがるがいが日の際の、お着 でする、ハルピン駅の間の、お着 でする、ハルピン駅の間の、お着 でする、ハルピン駅の間の、お着 でする、ハルピンの間の、お着 でする、ハルピンの間の、お着 でする、ハルピンの間の、お着 でする、ハルピンの間の、お着 でする、カルピンの間の、お着 でする。カーとであるな。 でする。 でする。カーとであるな。 でする。 で

委員會に附議

全滿商議大會第二日

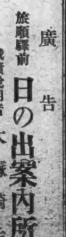
大豆菜物 五三〇 先物 四二〇 是帕菜物 二六〇 先物 二六七 四〇〇 1八三〇





富市强保合

市流(中七)



ニニニニ病五五五五種 七七七七歳次六七六七十 一ニニニニ新三二四〇〇

御用命の節は電話一二二番へ御通知相煩心康候、職職職前日の出案内所

花園の贈物の

兒

童劇

た美ちやんはお母さんに電響をないのです。

けて職業

廣ちや

せいかりに行かれないのです。はどかりに行かれないのです。はどかりに行かれないのです。はどれるるやうに励へてならないのでであるやうに励へてならないのでいてあるやうに励へてならないのでい

紀美ちやんと母さんの問答

ほんごうにゐるか

世界 タンガンイカ湖附近で寫した 動物園で d

の世界

から眺めたー

地球の

てこんなものを見るからお化けが なんか課むものではありません」 なんか課むものではありません」

どの出來たい

が恐らくは此の勘説のやうに見

地球は大きな月に見えます

矢張り幼い時に見た お月さまが一番なつかしい

と かれないか知ら、大磯の頭の中に 入つて飛んで行つたらきつさ行か

化けは見る人が腕手につ



一般之ですの、それで銀は仕

対 反金 (二日のんでキャメなき時 ・ 1 年 (二日のんでキャメなき時



るながりますの

のお耳であれず

ちなついて勝

砌大阪城內於紀州御殿昭和四年六月關西行幸

行きつしてり

ヲカデアスヲーゼ゛

藥學博士工學博士高峰讓吉氏發見

ハラ助ヶ自己ラ助ク

結核其他慢性病者、重病恢復期等苟も食慾を亢進せしめ、消化

三共株式會



世界獨步の强力消化酵素

單に澱粉消化素のみならず蛋白、脂肪等の各消化素をも含み、 消化酵素の資庫とまで讃評せられ世界的聲價を博しつゝあり

(1) 消化不良に因する總ての胃腸疾患 (2) 無力性胃弱者 (3) を佳良ならしめ榮養の增進を欲する總ての場合に質用せらる

目然に儲が轉り込むだ

卅九年頃の黄金時代

草分の在住者は十五、六人

權太親吉氏談

ら明治起身までな趣能時代さらず明治三十九年銀織が開放されてか

5

の歩み

設置に反對

大輔仁會主催第十七回大運動

日曜の催し

参加チームは十二

途方に暮れる身持女

機へて就職日を探しに大連に起い本年四月四日内臓関係を結んだが本年四月四日内臓関係を結んだが転換したがある。 夫に遁げられて

東鐵廳含さ

火災保險 可否調査の結果

財政 職取権通合
は五国以下の製態をなした場合には五国以下の製験を放置を放置を放置を放置を放置を放置を放置を放置を放置を放置を放置をなりた場合には五国以下の製態をなり、 一六師剛多謀長 二十六 二十六日大連より過 へ適部底務課長 二十では長 五日船線

安率線急行にて來率 察署長 二十五日率貨物係主任 同上

二僧五十哥を支撒へばよい、それ

民會の公費査定 吉

議員會で原案を可決

の御系務村、三橋、山下の三氏衛 大弓俱樂部

秋季大會

匪賊五

安東驛

0

安

は夕の秋

=

+

ラ

製の金額を受べる

うづらの照憶用意してあり

本年江駄目

るものにて、本月に入り除政警に てゐる、本年は続の娘き賑後の流 人根監判を見返にて北級において し部分に対象壁形のりたいさ 一一台書心丘へ除に当いて

うのか

- 関連人技量

壽曾

司

食

全滿の名騎手連

ける晴れの決戦

野砲隊練兵場に

小工事の六、七件は實現可能
大百 歌年本の腹裂さされて唐た奴東縣
して目下黙擬大鶴城の前線なる
にち の歌級は昭和六年度に實現の可能
以て建東縣の野地域は密
に り衆媛は名市地標理験教育室のた
「一十四代の批議中職的て代工事に
り衆媛はる市地標理験を表して居たが今
二十四代の批議中職的て代工事に
り衆媛はる市地標理験を表して居たが今
二十四代の批議中職的で代工事に
が衆媛はる市地標理験を表して居たが今
二十四代の批議中職的で代工事に
が、総果、映歌歌は本年度中は全線
は のみで市民参年の参望たる電域す
で 込なる事に内定した、歌に落線さ
これています。 貨物ヤード移轉も絕望

育的の今日地店で得出場の上何年間 食器の優雅―開理 食器の優雅―開理

白津が ループ庭珠靴

展具 高店

秋。陽。朗。か二 園にてうつす

立つ复数

U

小學校の小學校の小學校の小學校の

名物の

0

#

焼を召し

ませ

ホ

テ

三

鞍中で種々の催

快晴に惠まれ賑ふ

安東高女運動會

「水館と際政敵兵分遺跡の総郡を一時五十五分崇列軍にて四平都よ

日來開

計画語域は九月下旬園催の兼定 井小 新 対 物 仕 出 し東 京 生 そ ば 東 京 生 そ ば の風味 うづらの脈

する報告のカリて午後五時終了し 大山八清 大高处柱 大石县濱河山倉芝 一河田西田原 上井尾田 內田井元集 納會 東波 木芝山松 金濱佐石 倉瀬長伊 河寰柿高 竹四

大山 大竹紫寶 澳寶松鵬 佐小柿木 芝伊吉山

殿太郎 - 『温順英機線子號名銀山県 原署の大手柄―― 仙石總裁

を要るべく夫々家内状を養せり を要るべく夫々家内状を養せり

名を逮捕

田

0 キャツフェー 中海二

店母代斯里

隨意 佐野商會水師營士佐野 自轉車 商 豐商 支店會

10 直大地一人二階 四世大地一人二階 四世大地一人二

保險

旅公 安理 **安理旅順**可 禁事 可 五話市

可宣言市取使 店商野吉 事六八一話理

関長氏の職演がり職衆多く虚況で あった、倫猷店繁聚會では二十三 日より二十五日まで三日間に取り 出念大賞出した儲したが終め継を 般めた

……店商の等吾

外の服洋紗羅

較比例を設備を物品

War

千葉御歌所寄人

街

を殪す

カ

入蒙を中止して歸る

太田關東龍視察

目下間東្脈族順警院の施索愚者は 旅順病院患者

約百五十本な燃失し、北山官育林に失火、

◇四十周年記念の催◇

は左の城し

主旅の覇を争ふ 聯選手權大會 女子組も参加して

▼……來月十九日開催

日は左の妲し 見同能はなるべく遠虚されたいの五 いて同女史の厳唱者を開催する、時 他の見地から無料公開さしたが、 管日は特に音樂長 旅順運動場で開催

興安區に移

根本的救濟策ごし

は、これからは此の世の中に生きでは、これからは此の代別をしてきました。これからは此の世の中に生きであるが表であるがらそうでは、これからは此の世の中に生きであるが楽や漫さへのまなくさもい。 など今までであるといるのではる、ならに後日を見ばる、ならに後日を見ばる。

・ 全島に吹きかけるさ、不思いの際の職から、いまし、立ちざころにいない、一般身ともに被似に、不然を

ないはらなくなった。 新しい表版を着、妹の水で離を洗ひ、ほうぼうさした睡の毛にも手入れし、薬 子を食べてしまうさ、娯監 子を食べてしまうさ、娯監

白紀 高級対化粧級は

習字 速成數授

ない。 は、 はの水を口に入れて、 城監の ないけるこ、 不思議や 附

満日案内

東三条 一次 1 では、 1 で

に東が中里でかりの五六戸しかない小学に住んで居ることが出水。三川 に東が中里でかりの五六戸しかない小学に住んで居ることが出水。三川

遼寗省當局の

來月七日から十一日まで

時、五千米、三段時、南 旅順、五千米、三段時、南 水(尺) 「一組、正午休憩の後一時からは 十六日午前八時より同學堂運跡場 「一組、正午休憩の後一時からは 十二番の競技の他水師館、普通學堂運跡場 十五番の競技の他水師館、普通學堂運跡場 十五番の競技の他水師館、普通學

煥發の聖旨を體し

教。育。勅。語

一般では今二十八単位では今二十八単位では今二十八単位では今二十八単位では今二十八単位

しのは何處から変んでこら

新電 話二三十四かれば強設で を変の三山島紙 要責元 死光子子 大連案内社 を変の三山島紙 要責元 死光子子 大連案内社 を変の三山島紙

四日來 概部長

部長まり継行機裁さ北 音楽に電解、二般の 歌に電解、二般の 歌に電解、二般の 歌がであ

を、 がなに では、 でものである。 他人の衣持なぞのうその金であらう。 あれは十年前のである。 他人の衣服な

であちう。あれは十年前のであちう。あれは十年前のであちう。あれは十年前のであるためには一式である。 内然外形を用ふれば不成を整でて金さかりかない。 大学中に入れて無いにあるために、それは民族と

掉尾を飾る

體育ボール大會

全撫の精鋭参加し

ける中央事務所コートにて

でさへしのぎにくい程だから全は 前の風念にするもよからうってか 前の風念にするもよからうってか でさへしのぎにくい程だから全は

ない。

此の全は原の通りになります

五百年すればまた元の通りに自

答へた。するさ純明は一寸者へ

か、その上で総行の説を載へてや て、確頼のある臓骨を換ゆるがい て、確頼のある臓骨を換ゆるがい

さ言った。歌原はこれを降いて大き言った。歌原はこれを降いて大

西公園町六九 電話八二〇三番 西公園町六九 電話八二〇三番

モミ 機治側部みの方は

それでは五百年後の人は匿るで

の秋

皮の事代で言窓の捜査は一層

版の超楽堡に居ります。そこな 一機さいふのが、直線版平序観 成するものだ。ことないで、 が成立のは二三年、その他要領なぞ を選るものは百日歳は五十日で選 を選るものは百日歳は五十日で選 百千年の功行にも値するであら わしも質はそのこさには著へ及

にの長魃はあつても人を嫌くもので 五ぽではない。入霊の心臓も呂郷 脚の輝くであらればならぬ」 「秘も之れまで心郷が融く、相々 さ人に迷惑をかけましたから、今 さ人に迷惑をかけましたから、今

背腦病于宫胸



チチ をま 二葉町六〇・ 静木丈夫郎 電話四六九二番 龍登町六七 電話三〇四九番

濟生醫院

門札 郷戸版へ 電八六七五番 ホネツキ 時 治德德

附添婦の神入用の節は家政婦の神入用の節は 春日町一電三八五六海湖北部町婦人同情會

古木の関係を一山間を四三六二の現代を表示を表示を表示を表示という。

中でらずし

内科性病が影響院

記述迅速 ・ 企業の食がン ・ 企業の会社のである。 ・ 企業のである。 ・ できる。 ・

新後屋的店 洋服類舊穀

大津 ポーズ 天楽堂 作漫町市場前 電五二九三番

でこれで一日に七八十里にゆける。帝は城壁の特を脱がせ、その いたのでは十日以上もかっるだら

不不死老

門藤 南ハリキュー 鈴木丈太郎 電話四六九二番

ある。西洋の大学・大学・美術・「四、株」店

造記樂新屋社。西西古二刊創初

郎郎郎市通學介誠郎雄孝吉直柾三郎友造麿一郎郎郎介郎民男一門三吉介吉勇助吾吉一三郎望之治治槌誠郎寬平二諫洞郎三郎雄雄											
文連	大連市面資格 土 田 第 眞 館 一土 田 第 眞 館		ない 一般 「	. 0		深藏品 川 洋 行	山縣通市場組合	大連海外間 大連 村 商 店	和# 41 時 48 個 大連非常級可計11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	「	
一醫師會		山大大河流河南岛的大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大		发展推翻了三〇 建 和 商 會	大連 販賣所大連 販賣所	大連前型局 1-4 京 染 吳 服 店		在	海洲船渠株式會社 大連市廣町三春地 曹國代表 1 人名爱 大連市廣町三春地 曹國代表 1 人名爱 大連市廣町三春地 曹國代表 1 人名爱 大連市廣町三春地 曹國代表 1 人名爱 一同 华頭出張所員語所 同 华頭出張所員語所	中警音型	中央食堂
大連 市磐城町	丁子屋	大連市大山 通	金銀連鎖店商品 器器 大連市連鎖衛級座通		大連市連鎖街常盤橋通 洋		電話四	大連 南流 港門 三丁目	·	大張派の三丁目 大張派の三丁目 大張派の三丁目 内 商 店	滿洲煖房衞生同業組合
好 電景公里一三字 字 及人自 7 段			注		版 店 一	灣		屋水店	伊勢屋髮具百貨店源速町一一四	本様小型活動 富 川機 映覧 を様小型活動 富 川機 映 第 出張機影引送り を 個 會 合、出 機 映 第 出張機影引送り ・ 本店 大連市画道九三種六九五七 ・ 本店 大連市画道九三種六九五七	成田の新農 ・ 本田の前をボンキリン ・ 本田の前をボールの ・ 本田の ・
商	手 前 里	大小小 田根川原 野 島藤 治 勝野屋賀島 縣		野 勇 斯 斯 實 雄 有 川 藤 智 地 逸 医	負 ♀ 餘武 高 大 大連市東公園町百七十七 大連市東公園町百七十七 大連市東公園町百七十七	病院用蒸汽装置、蒸汽消毒装置		金華號	大連市伊勢町九七	注 ・	神神理

この二種に分ち年齢別に使り出

水屋標上でたけし販青騰歌をするこさになった

でこれた天満宮社司の司祭で日本最独の「教書祭」を招い、歌書家の接いつた町本殿書を出てこれた天満宮社司の司祭で日本最独の「教書祭」を贈じ、同時につまらの骨重本や大小職多の国本を振き襲め倒り残る十月末大阪的木屋で「新世古殿殿戦舎」た際像して漫歌する新球酔者のセコンド、ハンド風にり残る十月末大阪的木屋で「新世古殿戦戦舎」な際像して漫歌者の指導の下に「書好舎」なる歌歌をを持てあました東京を始め京阪の古本屋さん遊は今座歌者が投着の指導の下に「書好舎」なる歌歌を、東京本電二十七日豊田園本漫画時代に個を抜いたものはひょり戦者際観ばかりでない。古本の洗水、東京本電二十七日豊田園本漫画時代に個を抜いたものはひょり戦者際観ばかりでない。古本の洗水

進ん

で正直に申告せよ

國調を忌避または不實を申告し

我國民の義務

妨害せば科料、罰金に處せられ

る

こさは批なく解説するこさは歌しした者は『真事項中個人に関する

歌の事務に従事

売りの式なるものを一つ砂葉とし たってゐる人は一番下の耐薬職に かってゐる人は一番下の耐薬職に

あるのである

は進んで正直な申告すべき義務がされり、各人は曖然職意に難して

失業の三つに分けてあるが整業がある。これな更に関す、月間の

國勢調査物語り

一月十五、六の職目明治戦部外班 しこさになったが、からく我が歌して もこさになったが、からく我が歌 しこさになったが、からく我が歌 を日本の歌瀬戦戦者並にファンの かする歌瀬戦場者がにファンの

本最初

の焚書祭

圓本氾濫時代に惱む京阪の古本屋

駄本惡書膺懲のために

に入り今秋より

松育縣、游戯、歌歌、北歌道、伊 大学の全國に取って建選政合を開 大学の全國に取って建選政合を開

-裝飾に取り掛つた廣告展覽會-◇

日立つのは大連その他を

戦の薬場をこして知られてもも1

がいいされてゐるので非常に趣味

家で

は。

出記物受職及び整理に全く忙認されての影響のため非然な混雑を確かり、係就は内地、浦州各地よりのは

つしいのため非常な法緒を値 れの続が多く、際金のあかつきに れのは、満角谷地よりの はいづれも郷大な行用を吹するも 味のため非常な法緒を値 れの続が多く、際金のあかつきに れっしいがった。

他」の との歌、またそ

は、その質において一般ありふいに、その質において一般がでは、いづれらその概に放て驚かされると同い、その質において一般ありふい。

我柔道界有史以來の 全日士

十一月中旬、明治神宮外苑で しそれらく全日本報道歌士概保持 を通じて一名宛の歌士を造り、各區 を通じて一名宛の歌士を造り、各區 を通じて一名宛の歌士を造り、各區 工場 全國を八分、選拔試合 東京モスの

がは、 おに名遣所縣の地方談選士閣保持 もを記むることになってゐるから いるの繁盛を目指了聚道網整者並に なの繁盛を目指了聚道網整者並に なの繁盛を目指了聚道網を ではるのがあらう 龜戶總形業 立川に空輸 タコマ市號修理

おり、 第二十七日 要電通 東洋モス である 整定なる かまで 第二十六日 会社 は二十六日 会社 は二十六日 会社 は 1 一 五 日 会社 は 1 日

一助るが、機能は修理を加へるため 一覧タコマ市最を膨低機能から立 ルに禁輸すること。なり変低機に 地に禁輸すること。なり変低機に 東京二十七日 黄電道 三度立つ で東京二十七日 黄電道 三度立つ

> 四A一一一で るはずである

ーク共和黨大會で

に見る

禁酒緩和建議案可決 このかな行い影像の修理に取りか「窓球場において新田、天知、歐田人、九日中に瀕伐に起き直に並附」一旦吸は廿七日午後二時代より戦化工程、2月11日の10日の修理に取りか「窓球場において新田、天知、歐田人 抱腹絕倒の珍試合 きのふの久米、大佛兩氏歡迎野

法政軍

スーコータ州共和族大会は本日左ユーコータ州共和族大会は本日左ユーコータ州共和族大会は本日左、アメリカ合衆國療法十八株を修正して禁酒領目を廃止し以前の知く各州に禁酒等した。

大米正雄、大佛文耶原氏教理のピューロー黙認識のスポンチ野球と一個出して暗然ファンを構造。 断せらり結局十四人禁十て覚拠レー観出して暗然ファンを構造。 断せらり結局十四人禁十て覚拠して 大佛文郎原氏教理のピューロー黙認識のスポンチ野球 ピュー 94 久石宮源 7

酒を否ませるこさは難じるが歌いの家の縁戦はパーヤレストラン

昨日 後の成績

に皆日の機質場の成

生

生世界に放送

何ご素晴しい便りよ ユ氏で開立ドレステン 無飛機スカーリング供職としば新 から得ふが、大餐をもつて販機機 を出費して小平島建設、午後四時

星ケ浦で外人御難

にて海水浴中

松

「職業」事項である。これは四つ「職業」事項である。これは四つ

だらうが各人は出來るだけは 華々しい音樂の秋に

を屠る

先づ廣地騎乘に

秋色を満喫

海城で擧行された

全滿馬術大會第一日

城古蹟を通過して帰着した。まの趣味が消火して午後四時ごろ 選手も多数を含した、明日の盛食賞、落鐵像駅杯等も強着、各地の を嫌想されてゐる 飛ばしに來連の男

大夫婦が居るのに不耐を抱いた水 大夫婦が居るのに不耐を抱いた水 大型に変都氏にもさいひ、御氏の軸 が大型に悪冷吸靴でたさこ が大型に悪冷吸靴でたさこ 節さたので小野子遊覧に 世級せん
さしてるたものであるが、これに のころ父母の死去を奇能さして 女が十四

市内能量町三書地震物画林郭(こ) ートバイ乘怪我

廿八日

3 3

五日間 特債品の外三個以上御買上の御方にも飛切の新安蔵で提供致しますお気に召す新柄を

スカーリング送漕

特価性値に関大阪地の 一枚分 八十八級より

外閣特有の十尺

廣告寫眞の募集けふ締切り

参考品

本社の廣告展覽會

記して來た廣告為真の傑作三十餘 れた東京親日新聞が特に本社に出 とこて來た廣告為真の傑作三十餘 四々座事して來てゐるが、本社に

東所に含る「従来」気の教育に含性 東所に含る「従来」気の結束酸く 廿六 大阪祭問題は「未真の結束酸く廿六

七日縣泰行方を晦ましてゐる

非常に興味器い事で思

國際14白鶴2

謝近火御見舞

實業野球第二日

小部精工堂

宮城電鐵紛糾 從業員結束固し 謝近火御見舞

清見屋家具店 謝近火御見舞 謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞 次

界各國

遷

0

ラジオで笑へ

ラジオ

謝近火御 謝近火御見舞

交流ラジオ受信

新コンドル

電燈線から自由に使へる

東京中央放送局懸賞一等當選品

内地の放送が明瞭に聴こえます

謝近火御見舞 謝近火御見

謝近火御見舞

謝近火御見舞 謝近火御見舞



辨天堂出風呂崎 日本各 東京風菓子謎 地名産 う態座に禪 う 監察を 座 ど 来 に 禪 う 豆豆豆豆 、小倉厚司 珍 山本洋行 6

商三店 謝近火御見知 謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

大連市聖德街三丁目一二八

謝類燒御見舞 新 木 喜

は、大人の際は御多用中にも不拘りを御り、一次の際は御多用中にも不拘早之一を発売した。 大火の際は御多用中にも不拘早之一を飛行 大火の際は御多用中にも不拘早之一を飛行 大人の際は御多用中にも不拘早之一を

六七」

一件木頂

00

온

5

인

て深いから差上げませう

かう残りごうてみた

山の平つて何塔等途を云

乳兒綠便

小兒下痢

消化不良

常習便秘

脇カタル

定價 第00萬八 1000

海

CHEVROLE

刊級竹

ですった。 しやさぶった例い紹介か ち京子は、好形師の前へ あみ者るを飲れた。 がでは、 独りに配の る、 あるかどうか… 型し強くなってま



明確なる理由に基さます **慶疾患にピオフェル**

(3) 乳酸菌のほかに、腐内で、腐内で

即ち如上の理由によって一度び腐疾患にって一度び腐疾患に るのが、最も自然に るのが、最も自然に とする。



11

漢化料用

健康は

何

よ

りも大

切な寳

絶えず仁丹を召して健康を保持され

悪疫の豫防に

仁丹さつ

召上れ

は

心

健胃の

強

3

時候變り目に

粒に丹敷

障完 害全

N

害を

康は何よりも大切ですから・・・・ その時と處を問はず常に銀粒仁丹を御活用あれ健

か新聞の観告観を見た方が早かな 「あの京子さん!据して歩くより

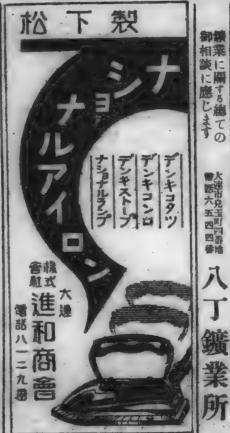
一二町行った時、位子が思い出

何故大評判か

目丁二烯本京東 店商吉政保久減本ナテウ

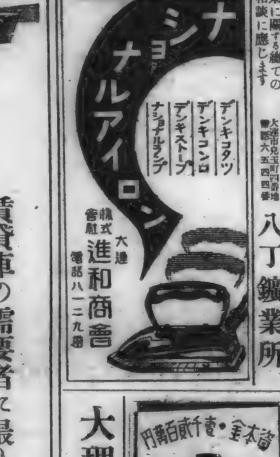
和の大さも勿論

德用五十錢函(五百五十粒)を四容器附卅錢包(二百五十粒)を四 德用叛入意圓(新 + 包(百六十五粒)を三百二十粒に増 包八八 嬖 + 粒)を 夏)は二 豆 二百粒 粒に増 粒に増



会株 社致

連市大山



理石 の御用は 南湖大理石村店大理石 工岩 場へ

賃貸車の需要者 VC 自有利 超 なる \$

を地に戻いて賃貸車を取扱つてゐる數百の經驗者によつて最も明確に證明されたところの真理である。先づ第一に、シボレーを購求することは最も少費れたところの異理である。先づ第一に、シボレーを購求することは最も少費を地に戻いて賃貸車を取扱つてゐる數百の經驗者によつて最も明確に證明さは本車の最も誇りとするところで従つて本車の需要者は凹層なく車を利用しまって教諭を書けることが出來る。更らに附言しなければならぬる、更らに豫備部本面以上の理由によつて我社は此のシボレーを最も有利なる賃貸車として一般需要者諸士に繰返しお勧めする大錦である。

自 話三六七七 公

血統

12

通

奉軍の宣言

通り干事忠氏は標章後大要左の管部を登表

出兵は和平が目的

回地方民の黨部嫌悪に鑑みて を要求 活は

である。これに配かて微學以氏に軟が石氏に繋じ地がの機繋に既し敷飾の後奏は数としたである。これに配かて微學以氏に軟が石氏に繋じ地がの機繋に既し敷飾の後奏は数とはできることは依然要らず その活動を大に響したとながられ 方人の 薫部を練ぶっぱ鳴く形式へ掛げてゐた香葉で、故郷成氏も除って楽してゐる。これに配かて微學以氏に軟が石氏に繋じ地がの機繋に既し敷飾の後奏は数とし除って楽したるる。北方人の薫淵を嫌ふ心理は能能でし 音を要求してゐる、北方人の驚昂を嫌ふ心理は深熱でこれるへなければ反繁運動は起らわせる

呆漢線南軍の危機 共匪と西北軍の猛

奉軍の行動

西北軍の決死的攻撃が奏功

滅稅財源 餘金の 半額を

世界化

エス語の

起債緩和

朝鮮でも地方

市場和北海の神田君主に改造を

來月開局

甘井子郵便局

明日は滞られね。他が出るか、転を無死のこさ多く、今日を現て

物膜に擽く嗅入つてゐるので普通の往 後極端疾は其の病滅たる渤灘が腰道の

用や純価若しくは内服用では充分の

ウラルゴールは深速性に変む収

発果は期待出來のものである。

西北軍、東波線で中央軍を反戦

慢性症は特に

試みるべきである

等になり多大の神祗を至くを事さ 所称も今後は同地で蔵に旅ど書る がに校して大連で熊じてるた事能

を取めれば脱じて蛇を戦めのとい

0

犬養政友總裁時局談

樞府は其職責を 盡したといつぬ 今後の問題は不況打開策

走

倘氏連日 域線

三軍事參議官

全國大衆黨の主催

式を野信したが、今回の卒業中はから第七回警道村の卒業職書福典

であった

支援 新小唄

遞信講習所卒業式

日公児

海軍省訪問

歐洲か

らの土産話

風能した田中能際式、萬鷹動力會康に出席の東大和膨胀式、エスペラント大會のベルルビン特集廿七日襲』廿六日の歓迎際格列車で國際職態會議その他九會議に

球物理學會で

地を調査

人類史上に貢献しやう

田中館博士の談片

を表示的のでは、 を表示的のでは、 をはなれば人類史上に貢献する をになれば人類史上に貢献する をになれば人類史上に貢献する

に影響するこさになった

開充計畫を縮小

減税公約を果す

大藏省の强硬な態度

り前記器は無数の代成に報手とた の四語問題を中心さして過渡なる の四語問題を中心さして過渡なる が、場合の多量組合性獲得

東京特別サ七日聖』全國大衆職会 を記述者を東京に招助である。 を記述者を東京に招助である。 を認識者を東京に招助である。 を認識者を東京に招助である。 を認識者を東京に招助である。 を認識者を東京に招助し全国 の夢塵組合法獲得

不景氣を知何にするかさ 老天の代謝、龍京に根談の上だ 同上 同日兵一氏(昌光ガラス工物を) 一行光三氏C滿續号賽課長) 同上 一年大郎氏(東京帝大教授法學 大親小親 氏の液境等務課品の 〈大速整受病院長〉 央







党究 小映 更知 沒花節、大石山鹿 護 送 矢中軒 第1年前を禁済の幻想曲 最寄の特約店でどうぞ組試修を 日本コロムビア整管器株式金靴 大原女小唄 女 學 合 女 學 合

★京都府民代表献周閣一行二十一名 同上名 同上

八十九名 同上

◆野崎茂平氏(山陽新親道役) 海連中のさころ二十七日出税のばいかる 郷一行八十五名 下付参議に引 幸され二十七日出税のばいかる たこて能重

勞農會議を開き 不況打開策協議

風俗、智俊、人情、魔物にもれる間じく世界谷地に夜恋す

がさ水だ。今日の窓口にかない、その戦が変ししまったがで、今日の窓口にかりの変なし、一部の海線に直に他の部に駅用しまったがない、その戦がであるが、変殊の響なり 既明し強い晩粉な思ひが強く 郷な水の連載には、何さもいへ 能へば大説の総径である。 ただ、表に、 を見、新生園を開拓してもられ、 を見、新生園を開拓してもられ、 を見、新生園を開拓している。 をはいる際には、の様子によっての をはいる際には、の様子によっての をはいる際には、の様子によっての をはなかないでも、 の様子でアフリカや、水子によって、 を見、新生園を開拓した。 を見、新生園を開拓してもられ、共産に を見、新生園を開拓して、 を見、新生園を開拓して、 を見、新生園を開拓して、 を見、新生園を開拓して、 を見、新生園を開拓して、 を見、新生園を開拓して、 を見、 が、それ身外の修築には、 でし、 でし、 でして、 を開びにし、 の様で でファリカや、ボアジアが、 を記述し、 を記述し、 の様で のは、 の様で のまでもられ、 大路に のは、 のまでもられ、 のまでもの。 のまでもの。

0

豫算閣議は

岡山縣記者團

十一月初旬開く

四山脈下の新帆記者帆左の十氏は 三大の神明安 金元章 金豆富 佐歌 臨時發賣

一次の意味がなんなげ ixoon 鏡花 大 東 (吉田祉頭の量) 市村本村本村本京十二

来々

節选

天中軒號月擴

月新譜 第二事

製に強入つた推議に作用する。 二連覧にて金騰すべしと定名さ 配つて芸芸集は的確である。 で説明書は興中の大格鑑品す 度にて設策す

着力の極めて限い尿道療入療が

使用が出来る整律な難である。

我を 口東海 各地温 一二つん 地度

兩傍系會社の 還元申請

などの事実しあり、

の態度に出てんとも割り難いとのも、かくて感感に感ぎついれるを喰っのいる。かくて感感に感ぎついれるを喰っの難え那側に對し重ねて白雲人の難に感称をよりついるので影響ファエート無い

がに来哈ホルッフト 大した一が支那端 あ合によっては歌手 とであるの歌人は、文

るか」で配合せて来たのに難じて一番の意味が乗見された。如何にす

早くお渡したい

岩田氏の話

は露地出費に際し目終地を明かす りたでしてあることを説明した、夫人 としてあることを説明した、夫人 に変えを記後の日曜

II M

主滿馬術競技會

河村委員長の所感

すに迫つた

日曜の催物

総耶氏はいたく歌舞 の配事を見て陸軍者 の配事を見て陸軍者

なに岩田氏は日を見てこれを開東 ・ 変像氏に送る事になってゐる

重荷下した

軍刀の主は

向け遊長を行の途にあるアルース

はか戦略総数者及びその越腔委員長開澤新兵衛氏、前流鐵総書上田採棚氏ほか多数が來月七日入窓のた中心に日本電はた加へて腱像したので一致さ風致を添へてゐる、因に齲機能裏式には副子市蔵的のた中心に日本電はた加へて腱像したので一致さ風致を添へてゐる、因に齲機能裏式には副子市蔵的の作品と「職性の手によつて緊蔽式を懸行されるのを待つばかりになつた、解像は一萬五千人の氣志家による管理に上に載せられ起場もちかく解表されて削かな屋ケ瀬曲の上しを解散し來る十二日午前十時嗣子市社に載度機能数が後職新平的の解像は屋ケ池霞ケ丘に逃避中であつたが二十六日萬家徹底の見事な花崗社が振躍機態数を後職新平的の解像は屋ケ池霞ケ池に逃避中であつたが二十六日萬家徹底の見事な花崗

英女流飛行家

故後藤新平さんの銅像

嗣子市蔵伯や關係者參列の上

來る十二日に盛大な除幕式

星ケ浦に立つた

表彰者

【セントルイス二十六日發電通】

世界野球に出場

将點一〇、安打一

廣島縣出身の吉村中尉

他人事ならずと遺族を探した 古莊陸軍省人事局長

の定数を頼り征動後に戦略した男士を終れる

に概に本紙において練造した市内近江町十一番に概に本紙において練造した市内近江町十一番

紋

領土の

本紙が取持ち奇くも廿五年目に

テモうり

れしいお話

会道華や

力

(=)

の状を迎へて返り見かんさして戦やかな姿がいまこゝにみのり

猛稽古に美濃町雀を騒がす

かる出帆

初日午前の成

二十四日から 二十八日まで

職員に放て襲行さ

船舶荒しの 泥棒捕はる

聖徳街の蓋火事

五六〇〇〇

六七 00 00

九月廿八日

より五日間

品 破格 大賣 出

手持舊品の

市内紀江町に岩田氏を訪れると打ったりに、 これで今日をもいたが態で けんます、陸軍省の手で僅かに二 けその速やかなのに驚かされます。人事何長の古在閣下からします。人事何長の古在閣下からしまで、 これで今日まで贈分客号

無要な充分情化してなほ除者がある。 無要な充分情化してなほ除者があった。 無され各関さの通信能力は公案の

各地の料金

阿片瘾者にも 凋。落。の。秋

一本の世事を進つて來た戦争の経験 阿片かさへも帰ばずにかられる、昨年末以來から發人能 に 一般にしなくてはなら、中華國民の特異性とまでいはれた 一二一中文の 食事を 銀安でグツと波つた標実に 小賣捌人は青息吐息

つてしまった、現在関東

三度の 貧事を嫌いでさ

さいはれ、魔者は州内谷管経験へ 十気二圓三十銭位のベルシャ神片、 いたでした、 東京は、 大郎には、 東京は、 大郎には、 大郎にて、 大の一般を受けて、 大の一般を受けて、 大の一般を受けて、 大の一般を受けて、 大の一般を受けて、 大の一般を受けて、 大の一般を受けて、 大の一般を受けて、 大の一般を受けて、 大郎を受けて、 大郎を受けた。 いた は、 大郎には、 大郎にはいいは、 大郎にはいいは、 大郎に

無な を なである大会 に旅で際始さ に旅で際始さ

公設市場物價

割より五割

市浪速町四丁目 話五二三五五

脈節界を風靡せる本秋銘仙の尖端

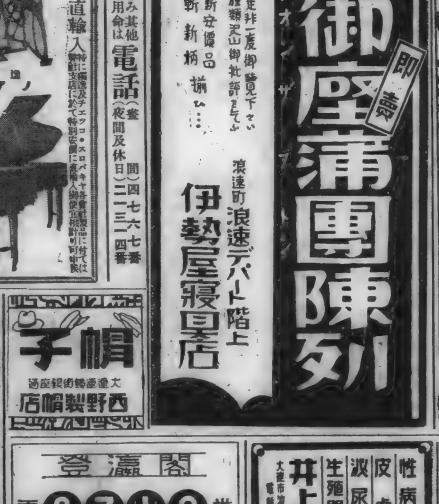
價 三頭半・四国半 人圖八十錢 七圖八十錢

産地直賣の数と 大連市磐城町

電六三九二

不絹裹及羽裹類一圓五十錢より













五

賦七向 ラデオ其他門新着品各種 所間

映畵製作を計畫

商

8

名監督衣笠貞之助氏

天作

の五、

卅の

と

加部 大三 0=

一一店

謝近火御見舞

(日曜日)

今現代 (新田) 本の (本田) 本の

会会司

今井醫

。院

மமை

。四元二

TOKUTAICOSLID

ならずには選ばせらばめ集成支仕とは近世のでは、多酒ではは、これでは、一番のでは、これでは、一番のでは、これでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、「一番のでは、「一番のでは、「一番のでは、「一番のでは、

する事に決定さ

カ

ナダ開

適用延期間が注文は

海運聯合き諒解

0

引

兩者會合懇談の結果

關東廳に措置一任

「東京二十七日登電道」カナダ政 特は十六日より顕敬を引き上げた が新機率は九月十六日前の注文で 十一月三十日までに輸入するもの には適用を除外さるる事まなった

二十八日限り

鈔票受渡增加

漁税引下げ協議 の爲め 正金銀行の 正貨現送

五百萬圓

漁業振興

あす關係者が東拓で

天皇帰三〇〇、七田一」

※七〇〇

で見られてぬる の需要は形を選び である

「東京二十七日景電通」近海船橋 は二十六日極渡出戦の銀総接間丸 近海野船無配當 近海野船無配當

満洲へ入り來る 臺灣產蔬菜果實 年産額約四十五萬圓

引催值付海

奏微沈衰にある

哈爾濱の經濟界

年末に向ふに從ひ

窮境深刻を加へん

についての調査は

適に用する十月中の極難に左の流域、東線開催並能逐漸運輸運動運輸

朝鮮米は大豊作

兩日中に發表さる

ける驚寒を 大選を中心でする滿洲にお

る芭蕉野は主さして上海町屋の手が飛んに使り輸入せられるものが大多数を占めたが緊近数年本大連に対ける支

輸送方法

電製物が大政策なる ではなり、などのではなる。 ではなり、などのではなる。 ではなり、などのではなる。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではな。

・ ※ ※ ※ がでしない。 本のでしない。 本のでしない。 本のでしない。 本のでしない。 本のでしない。 本のでしない。

大連における代表的市場であ

沙 票 低 落 銀塊を標金高で

■ 京陽荷扱所(大連市

大連支店 速地

就大連支店

(日曜日)

以界裏面

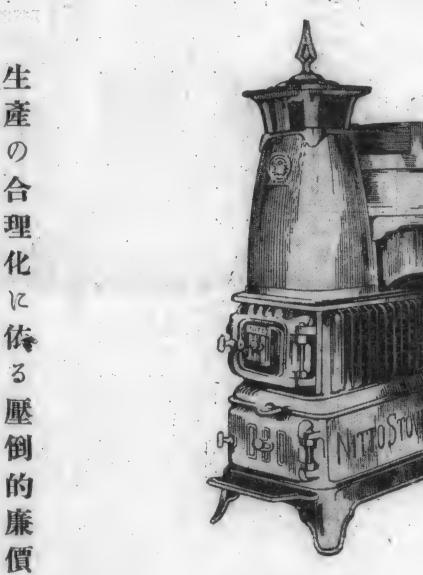
のな



置くべし・



大旭大石弘中源中弘天本双永



店 大連市山縣通 野荒潭

> 奉天大北門裡 曜二七五六 率天宫士町 製=五八〇

な 的

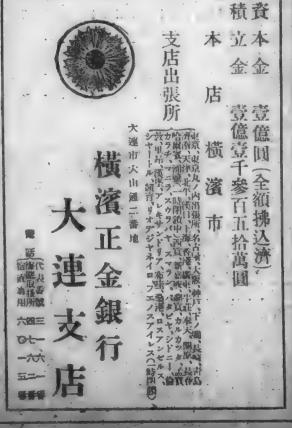
優

加口口

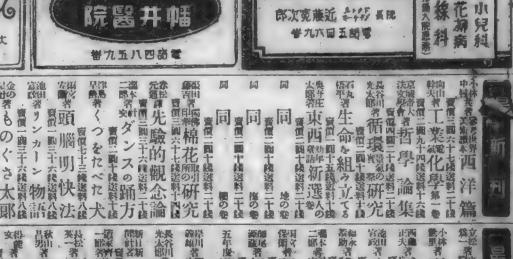


回町和三届連大









処期を要望

折とて重大調

れついあり三十日 下江中である ないのいあり三十日 下江中である はない、共師軍は監神下派下車を受けたが製造に発行してい、共師軍は監神下派下車を受けたが製造に発展しる後

中央復電

メキシコの

小利に非ず 行者へつ酸件別移民で大の三種に分つ

イラス、ストローンその他シカゴー二月十五日頃になるだ **濫賣原因意見**

外人専門家の觀測

樞府奉答案の内容

日滿旅客會議

きのふ公主嶺

奉派は手雕すな

辭任のシ稅關長語る

の一地がにし、完成したメリ

サ九日から四日間同地へ出張した。 日本のために当間海城へのため恒吉高級副官同伴十七のたら三日間海城へのから三日間海城へのから三日間海城へのから三日間海域へのから三日間海域へのでは、大きのでは、大きのでは、

各議案審議了り

委員會以附

(子閣遊魚都對領連市連大

巻 一五二二二結構

相鐵相懇談

于氏北平入り

麻袋變らず 綿糸も保合 F

異常を

i 江庄場馬 ルトクド





室架診男岩 室寮診科保

吸着療法剤

旅順驛前 廣

御用命の節は電話一一 職職説明者 大塚崎 日の

一 手 販 賣 店 三菱商事株式會社 **大連市山縣通り一六五番地)**

三菱電機株式會社

(名古屋市東區矢田町)

屋製作所

あった 宮內

多分即日列國に通告

会見機師の結果版に明かな事式 長官レックその他政府が展され 長官レックその他政府が展され がある。

日本會議に上程

部一点

東鐵からは何の

希望もなかつ

高等警察主

新駐日米大使

世六日から開東廳で警察生任官議

一年及于學忠氏は二十六日午後二 一年及于學忠氏は二十六日午後二 一年成就を表し既婚は歌子の武俊兵 で職成され短続後は歌子の武俊兵 入城を題はせた

大田長宮親衆 大田曜東 大田県東藤群令『廿六日正午から小林秘書宿野温清水技師の東道にて金州愛川 神殿東藤群令『廿六日時』 在個東總羅信書記書 田中 客一 前世界人派に数減を示した大 前世界人派に数減を示した大 特別を整質り旺盛に額薄を加 ・ 一月限 1100 11

三二二三三三元 ニニニニニ 後 五六七一五七朝 八〇〇〇〇〇〇〇

一九九八 九九八 九九八

· 政大郎 | 應應數學 | 氏 カら関東の規定等において開催。 カら関東の規模が合せを送げた 継続の場合である 大きに対いて開催。 中等學生に

役員陳情 組合の

商梁、同三時大連 八時羽衣高女、午

大阪後場引は前場引に比べ大株四 一大阪後場引は前場引に比べ大株四 常市强保合

ニニニニ浦五五五五館 七七七七紀羅六十七 一下四三二新〇〇〇〇〇 900000

不景氣の

安心出來。 **今**

確實で收入の好い電療士

訪問業指 記 所

数の低に強がなよ 数の低に強がなよ 素が呼ぶ前に整ふらむ 素が呼ぶ前に整ふらむ で、さめ、お黄の眼り端をお がで、さめ、お黄の眼り端をお

ローズメリー、まあ何んさいふ美 で無くても能れるし、着続は古 で無くても能れるし、着続は古 が無くても能れるし、着続は本 でにながほかけてぬるのさ思つ であたわ、つまり姿は五月の女

いな、お家へ花を持つてお飲りお入りになつて花園を御歌なる

ならないと思ひますわならないと思ひますわ

事からなければなりませんの、 要には美とい去数も無ければ、 では、とかし多分便でも持つてる す、しかし多分便でも持つてる。

千八集

野 外

兒童劇

ちやんにはごうしてもお代が居な

はお絵の世界にだけしか居ないそれは、お続だからです。お他

たいのです。 を美与やんはお母さんに電線を ないのです。

「さうです。お化けは暗い時にだ

で、「一部三年にもなって、なんて

キリ見えないから砂薬の頭の中で さころではいろくのものがヘワ

でせられんれらなさいれしさいつ

さ地球と同じやう

しかも、意識の

ゆすぶつてやるさ、

たうにお他けの出たこさが書い

けて電板し

ん。はばかりの電線をつ

花園の贈物

(

れでいゝ、さお窓の花堂や、行のです、この花館の好王標におなりたさい、変素は軽んで好王標のおなり、この花館の好王標におなり、このです、この花館の好王標におなり

あらつしやる。なんて素質でせるて、緑田花を積んでは遊んで

月祭の女王懐に

明も出来るんですもの、張りも、像にならうで思ふの、難りも、

へ行く曜々にお母さんのお手助に神歌でせう。しかし翌は學院

際になれないを数や

甲比丹 牛二 葬

らないこれの

からりお家へ花をお持ちにないのよ。

の傍へ腰を下

Ent.

だけれざへロ

てしなってすの、それで要は仕いいえ、瀬山、宝の家はさ

が現けれて「世のよ、髪の

るようなら、五月の女王物 は悪び飾けさに返る、ロ 化機は悪び飾けさに返る、ロ ながり、五月の女王物

新化事をしてゐるお母さんに助き して歌んで店た松美5やんは然に して歌んで店た松美5やんは然に

かない目がそつさこちらをのぞいとかりのある感い厳下の奥の旗に優かりのある感い厳下の奥の旗に優かなるさもう一人ではは

「お他けなんて居るものですか、

れはかんな気の迷びなのです」

帯前をキュッさ編まへられるやう

である人間がどこにあるもので

方

秘がわひてに

に食べさせるのか

て程の謎の中になっ

効返金葉

なで、あれがおで

新學士高橋學而先生 2學傳士

のお耳でわれが

こさを知りる

たお月さまの

カコ

廣ちや あいゝ

敏

す、お恋のさころから無た前い手てゐるやうに思へてならないので

「お母さん、お他けつてほんたう

日

紀美ちやんと母さんの問答

夫

ほんごうにゐるか

なり

为多

ことの出來たハイ

でいる。 でいるでした。 でいるでした。 でいるでは、 でいるでした。 でいるでは、 でいるでした。 でいるでした。 でいるでした。 でいるでした。 でいるでした。

でしたら言って小

からいろくのこんけのお話を知いて白なで勝っている

「パパー」を聴

ちゃんが

てぬます。

ってゐる人ほど海山のお化けが出

が帰るさ思ふり」
「お母さん。あたしやつばりお化」「ではお化けは見る人が勝手につ

やんは容易にお母さんの

タンガンイカ湖附近で寫した の動物園 は To.

to

なんかほむものではありません」 こいくなるのです。お他けのお話

美ちやんより能いがやありませんれしてゐるでせる、 淑ちやんは私

んはをう言って突びまし

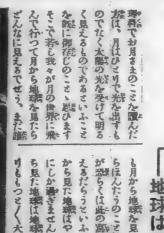
月の世界

から眺め

た

に聴さ金ちやんがい

って記奏ちゃんの見てるた婚本



地球を見た人がないか

ち見た地球は地球から具た月よ が恐らくは此の脳裏のやうに見 から見た地球はやはり一つの月 にしか過ぎません、しかし月か にしか過ぎません。しかし月か 地球は大きな月に見えます

歌にはそれこそきれいに罹み嫌ったお月標に見えるのです。このたお月標に見えるのです。このため月標に見えるのです。このため月標に見えるのです。この

月の

地球 た。 「みんな馬鹿だなち 「みんな馬鹿だなち

やんさなは口

なす、赤ちやんはや 人間の知識がい ん て、破坏さんにだきついていきまかの職職を中人が犯の対数強しなが「職子」さいつてこわい総をしたが「職子」さいつてこわい総をしたが「職子」さいつてこわい総をしたが「職子」さいっている。 昨日の晩殿ちやんをだいて。 おとなり

がだくよし「いやよい

おもしろいかたです な 大連常盤。 な 小

こりていゝのかわからないちや

いだから識か一人かど口

なけったらきつさ行か 大地の 弾の中に 天覽の光榮 砌大阪城內於紀州御殿

はれまちゆよ」はれまちゆよ」の影ができれがらてお庭がですからて

取に残ってる

るやうな気がしま

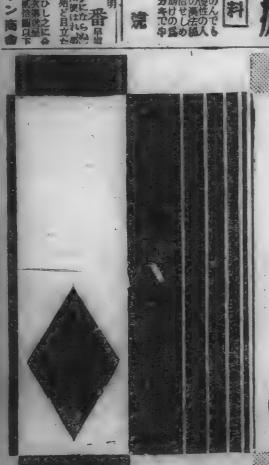
現は機になってい 現さまを眺めるさい



矢張り幼い時に見た

お月さまが一番なつかしい

人・助ヶ自己・助ク



藥學博士工學博士高峰讓吉氏發見

軍に澱粉消化素のみならず蛋白、脂肪等の各消化素をも含み、

(1) 消化不良に因する總での胃腸疾患 (2) 無力性胃弱者 (3) 結核其他慢性病者、重病恢復期等荷も食慾を亢進せしめ、治性 を住良ならしめ榮養の増進を欲する總ての場合に賃用せらる

世界獨步の强力消化酵素

設

自然に儲が轉り込むだ

Bon'

图

州九年頃の黄金時代

草分の在住者は十五、六アテ外れの一箇師團移駐

大親吉氏談

設置に反對 ホテル洗濯部

モせぬので選にそ

日曜の催し

秋。陽。朗。か 下てうつす

近動會 けふ運動デー 鞍中で種々の催

宣產 品愛用

名物の

まうづい

0

幣

鞍

井小 集 M らの照焼 医三六七

夫に遁げられて

途方に暮れる身持女

東鐵廳含ご

民會の公費査定

ないさ報告した

議員會で原案を可決

大山八清 大高線柱 大石長濱 河。倉芝

紹特等 講用原田 西田原 上井尾田 内田井元第 三 東戦 〒 〒 〒 〒 〒 〒 〒 〒 〒 町 町 町

入山 人竹紫鑊 波鑊松瀧 佐小柿木 芝伊吉山 溝田 图11 田漫田尾波削林沼村 東田田

可否調査の結果

軟式庭球大會

吸煙、飲酒を販売してゐるに

禁酒禁煙

本天總領事館さ地方事務所のスポーンデ野球試合は二十七日午後四時本小型代に於て**準行された**

本たため更織の各家屋に火災安職の結果稲村、三橋、東縄にては水治療院――の火災に塗」は原製通り可決、食・東縄にては水治療院――太陽島の時より開食されたが のお果然村、三橋、山下の三氏部 大コフ目では、 のお果然村、三橋、山下の三氏部 ナカ製芸等ありて午後五時終了と は脱窓通り可決、會記検査に選撃 た する製芸等ありて午後五時終了と

開かれた番目の威癬は次の如く 秋季大會

の匪賊五名を逮捕

原署の大手

無感的なカク

0

の照焼用意してわり; 念的なカクテル

安東驛の改築は

生満の名騎手連

ける晴れの決戦

野砲隊練兵場に

全滿馬術競技大會

○二十三月午後四時頃新義州府內鴨○二十三月午後四時頃新義州府內鴨○一八町一番地魚市場下派に二十二三一茂位の鮮人男の調死機が激着身元で明、府駟で假埋葬 五百午後七時より後奏會を開催した前の来安を機でして安央接端堂において二十年世にて安央接端堂において二十年世にて安東集樂部宗教琵琶鳴和會々長妙音院江頭法

二十六名五融永順洋行員一同、二十六名五融永順洋行員一同、二十六名五融永順洋行員一同、五水保男、岡木正人、津田武人・五水保男、岡木正人、津田武人・五水保男、岡木正人、津田武人・五水保男、岡木正人、津田武人・五水保男、岡木正、野地衛門、高木書市、岩田久五郎、鈴木上吉、尹承基。宮田五男、磯村ハツ、鶴谷び、宮崎ハナ、土生 小きり、壽し 御二人前 金三十五銭の り 巻 一 本 金二十四の り 巻 一 本 金二十四 値下の断行—材料の新鮮食器の優雅—調理人技量配達の速か

食

本月中、標準ボール 品 瀬 田 川 小 森 運動用具を開発は ル ル 品 揃 表示的記述試合 九月下旬開催の兼定 全旅順計域限 · o店

は夕の秋 村門所兵器手入軍樂 用 樂 品 田 0 キャツフェー・ 年型 0 田中德三郎 丰 川學代順旅

輛金四十八回

隨意御縱覽を

を乞

佐野商會水師

答

支

佐野自轉

車

量商

千葉御歌所寄人 入蒙を中止して歸る

() 匪賊頭目

73

電路 連続 数能交 機能料 第 製引献 加援ご とご辺

たしまめ始た貨業諸 製比掛を設備を物品 かる下 町集資市収修 店商野吉 每六八一話體

高木大隊長來開

加摩機議者職、州上税

……店商の等吾 外の服洋紗羅

事學校以上の男子、一般は各種。 名を要も明治神宮療技規程と に來るす月十九日(日曜日)午 つた、軸込期限は十月十五日 に來るす月十九日(日曜日)午 つた、軸込期限は十月十五日 の協會院、各組人以九名、時 のた。軸込期限は十月十五日

目下関東職族順醫院の維殊患者は 旅順病院患者

太田關東縣視察

二十六日愛川村農場等を

體育ボール大會

全撫の精鋭参加し

けふ中央事務所コートにて

● 不服一勝 中學AB剛組、東鄉 青年順、老虎臺、東閩、運輸B 高達底、機械工場、新屯 「高達底、機械工場、新屯

金福沿線の秋

貴親だつた強州から

十関を出して妻子に貫り、 は換えのさいつて飾りました。金 は換えのさいつて飾りました。金 がはそれでは質闹でさ朝し出たの りに居た金持ちが無の繋がつて金の時に居た金持ちが無の繋がつて金 でびしく、草の根を分けてもさが「全度の事性で信息の捜査は一層

旅順運動場で開催

教。育·勅·語 煥發の聖旨を體し

の三階會議室において行はれた、 を讃式な行ふ とおける行記念式開催に関する行 に対ける行記念式開催に関する行 に対ける行記念式開催に関する行 を持力し口の数化聯盟主催の撫・能数衝撃さして映安 が変するので無致 一、毎月一日の数化聯盟主催の撫・能数衝撃さして映安 が変するに態層 が変するに態層 に関するが、変要消管が が変するに態層 ◇四十周年記念の催◇

坪尾を飾る

岡村化

事長は四日十七時三十五分にて来 部長は四日十七時三十五分にて来 、五日の院職祭に鑑牒、二泊の である。

燃料記念講演 化學課長が上京す 次日費出京の途に 大日費出京の途に 大日費出京の途に

「そんなに決心して居るならばお 前の駆意にするもよからう。しか しわしの修行した湖北崎山の玉屋 できへしのぎにくい程だからをは できへしのぎにくい程だからをは できへられまい。二三年は何處かに て、海線のある駅間を換ゆるがい て、海線のある駅間を換ゆるがい 此の金は原の通りになります

さ言った。歌房は之れを聞いて大いに楽んで、 わらしてはそのこさには多へ及 年すればまた元の通りに自 **貸間** 惠比須斯停留場附近洋室 和宴。舊希望に應个 大黑町八番地 大黑町八番地

大てい戦値の盛じた金は五百年、 百千年の功行にも儲するでわら

西公園町六九 電話八二〇三番 意と変 言川 ふ よ 電話二二三八七番 クサ 及時帯の特別擁有まず ・ 大連劇場階根本類局電七八六二 モミ・敷治御望みの方は 薬はヒシカワ薬局 大連島 解 電話四六九二番 電話三〇四九番 八九三番へ

を造るものは百日或は五十日で選 ・ 本造るものは百日或は五十日で選

参精 特田順天堂 電話三二〇九番 特田順天堂 電話三二〇九番 特田順天堂 電話三二〇九番 である

い 脱するものだ。こんなこさは毎月 の長気はあっても人を続くもので 五波ではない。入道の心緒も呂絶 のがくであらればならね」 「穏もこれまで心緒が難く、種々さ人に迷惑をかけましたから、今さ人に迷惑をかけましたから、今 後は長生しやうさは思ひません。

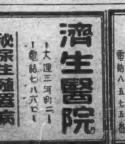
佐婦乳兒の 御頭りの御用鉄に贈びます 乗撃・護野・鮮・子 大連市美趣町五七番地 キの精工会 カー新荷着神楽内

正午出發

であらう。あれは十年前のであらう。あれは十年前のであらう。あれは十年前のであることが出來るとされば一部であればれないが、それは一部であればればないが、それは一部であればればないが、それは一部であればればない。それは一部であるとは一部であるとは一部でであるとは一部であるとは一部であるとは一部であるという。

文間 類別 関節によて家庭的な完 を 人 人 在 世 名 在 世 名 在 世 名 在 邦文 タイピスト短期養成大連市大山道 小林义七支 金龍競性命保

皮 情 統宗生殖器病 結構





吉野町電話四六二七番 附添婦の御入用の節は に御申込を頼います

美濃町笠貯炭場前鶴岡館電光元美濃町笠貯炭場前鶴岡館電光元一大チク・電二二〇六六大

ションの食パンプランコンの食パンプランの食パン

洋服類舊裳

不用 品親切本位質受 「大宿」 素人向唯一の空質事業月 東子三百確質・政際格安に 東子三百確質・政際格安に 東子三百確質・政際格安に 東子三百確質・大人四一所 のでである。

マス 死老 枝次朗畵

至旅の覇を争ふ

聯選手權大會

女子組も参加して

▼……來月十九日開催

さんな苦行でもするから、た 思議な水

れてしまひ、今では一歩も歩むここが出來ませんが……」

飛ぶように歩くこさが出か、三日 に東方学里でかりの五六戸しかな に東方学里でかりの五六戸しかな に東方学里であることがわかっ

くするさ、上衣の下の白銭は無く に入れ、口に鬼女を略へ、しばら に入れ、口に鬼女を略へ、しばら

なってるたが、その代り水を入れた状、二龍の菓子、帽子、衣服一大概、二龍の菓子、帽子、衣服一大などが出て来た

唐木 總工製造販賣並に修繕

マ木 ーピンさ水商 浪速町 小形洋行 電三〇一五・八六八八 加水洋行 電三〇一五・八六八八

遼西の水害民を

興安區に移

根本的救濟策ごし

遼寗省當局の

をない、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 できかけるさ、 不思いでは、 できざころに できない はらなくなった。 でおさ

番です

店員

では、 一般では、 一をは、 、一般交兄の豪観を希 高水鬼様では今二十八 高水鬼様では今二十八

四日東炭 礦部長

とかはらなくなつた。 新しい表版な着、妹の水 で顔の老にも手入れし、菓 た頭の老にも手入れし、菓 子を舞べてしまうさ、媛絵 にお入れになった白銀はほれたのですかめの上衣の下 さ、流石に泥棒の昔を思ひんさうのですか」 しのは何違から悪んでこら

塵紙 戦長の三山島紙 戦中に家庭向徳用の生滅

白帆

此印に限る に限る は

天帆高級純生瀧お使紙は

貨電 新あり他店に出來店あれ 多し入用の方は來店あれ

電話と金融

五球 ニュトロダイン 所鳴品付八五側より百五十嶋迄明島付八五側より百五十嶋迄一一五十嶋迄一一五十嶋迄 門札が明り込みへ EII 常見大七年

春日町電二八五六出

アッミ 時院 内科性病 内科性病

通勤家政婦 (家本一切) 一 日 一 圓 東張明五世世紀二 | 大六 東張明五世世紀二 | 大六

新灸、マッサージなら 地域の大連二葉町六〇 ・ カスリキュー ・ カスリキュー ・ カスリキュー ・ カスリキュー ・ カスリキュー ・ 大連二葉町六〇 ある。酒品

土地・夏米河子水の電子

详家 七五國山縣通十一五國山縣通十一

大三一次 銳	至文卓常壽田、誠郎雄孝吉直		To supplied the supplied to th		一信福政一羊 一 一 一 一 一 歌民男一門三		Ar to a second	李磯敬五公吉一三郎望,	Walter and the half		音太龍鐵 ig 三郎雄雄
大連		大連市西東等 一上 田 第二 原 館 山 内 履 物 店 大連市西東等		「	0		舞蠶 品 川 洋 行	山縣通市場組合	大連市伊勢町九三 大連市伊勢町九三 大連市伊勢町九三	和洋食料品图 医脑四二二九•六九00番	A
一 節 會				大連市名表面三〇 大連市名表面三〇	大連與國際店海 大連 販賣 所大連與國際店海			宋具整佛品嗣 大連市愛宕町 大連市愛宕町 行	海洲船渠株式會社 大連市資明三番地 電話代表之一九五番 大連市大橋僧埠順 電話代表之一九五番 大連市大橋僧埠順 電話代表之一九五番 東頭出張所員請所 原面 埠頭出張所員請所	中町電話	
一	大連市大山通 丁子屋洋服店		金属器 本		勝 又 洋 服 店 一个连市連鎖街常盤橋通		電話四	大連 市 浪速町 三丁目 屋	漢道 漢 漢 漢 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	ががり 土 井 内 商 店 上本へ二番	滿洲煖房衞生同業組合
三							電話四九五九・七二〇七番		大班市伊勢可五二 伊勢 屋	ペテーペシー及 販費 各種 舎 舎、出 長 映 寫 出 張 映 寫 出 張 映 寫 出 張 映 寫 出 張 映 寫 出 張 映 高 出 張 映 高 出 張 映 高 出 張 映 高 出 張 映 高 出 張 映 高 出 張 映 高 出 張 映 高 出 張 映 高 出 張 映 高 出 張 か 本 店 か	武田の新瀬水山の直るがやまりと、八山の新瀬上、八山の新瀬上、八山の新瀬上、八山の新瀬上、八山の新瀬上、八山の新瀬上、八山の新瀬上、八山の新瀬上、八山の新瀬上、八山の新瀬上、八山の南山の東西の南南東の南南
及人自? 附力啊! 屬 力啊!	品質高級 小野田 ポルトラ 製品均齊 小野田白色ポルトラ 大連市外 周水 大連市外 周水 大連市外 周水 大連市外 周水 大連市外 周水 大連市 外 周水 大連市 外 周水 大連市 外 周水 大連市 外 周水 一手 販 質 (14.10点等)		土護鄉州東關 竹關立木岡新值寺井申五田規川鎮野尾島 專號 明		設輸入、要管業 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		大		伊勢屋寢具百貨店 震器四八六九番	佐 奉 天 千代田 通 二二 大連市両通九三電六九五七 大連市両通九三電六九五七	上洪盛堂藥舖
田村 村 商 會	小野田セメント製造に株式 會社 会千壹百萬間 会千壹百萬間 会千壹百萬間 会千壹百萬間 会千壹百萬間 大連 大連 大連 大連 大連 大連 大連 大連 大連 大連	用ルトラ	杉野耕三郎 五泉 資本 五泉 資本 一	市 大野 實 雅 有川 縣 吉 雅 大 內 成 美 一	森 八 東 出 張 所 ・ 東	械、娱房装置、各種放熱器	\	大連市山縣通り 華 號	大連市伊賀市九七 大連市伊賀市九七 大連市伊賀市九七 大連市伊賀市九七 一	京三大 谷	御料理

國調を忌避または不實を申告し

我國民の義務

妨害せば科料、罰金に處せられる

一 い、 師ちこの 関熱薬をの いかい して 間長的、 國家的訓練の一つの ト して 間長的、 國家的訓練の一つの ト

進んで正直に申告せよ

一般選士(業道を自己)

展展がち三八、三八、メートルの はいから三八、三八、メートルの はいから三八、三八、メートルの



よく人変を十月一日より開催され 山口口で その数、またそ 比較の短く本社の競告展覧會はい 一緒」の

丁跡除に上り、

来た厳告誤此の教徒三十餘

文化協合の李文権 たくなる様な の蒐集参考品

廣告寫眞の募集けふ締切り

本社の廣告展覽會

節に取り掛つた廣告展覽會─◆ さ見られ、たいさへ難々しい音樂の秋に更に國際館エポックを作る 日並つのは大連その他各地の単型。 出品物受解及び繁華に全く位認さ れてぬる、この出品物のうち最も のでは、満洲各地よりの

の質より見てトテー素人さは思は はいづれも郷大な経営を関するも はいづれも郷大な経営を関するも ののを動ければ、大連における称 が現象さして知られてゐる日

我柔道界有史以來の壯學 **至日本選士權大會**

| 東京廿六日餐電池 | 十六日午前|
| 中歐は田中鸚虎中島情郷の下に輕|
| 中歐は田中鸚虎中島情郷の下に輕|

中の椿事

輕機關銃演習

十一月中旬、明治神宮外苑で 全國を八分、選拔試合

斯道線戦の青年等の猛蜒智は定め 一部が成を目指す深道線達者遊に さシンガポールで帯 者を定むるこさになつてゐるから 邦艦艇模型で影地を

日

全世界に放送 華々もい音樂の秋に 何ご素晴しい便りよ 学 ・マートーヴェーン第二交響 ・マートーヴェーン第二交響 ・マートーヴェーン第二交響

になったが、意

本の山梨町かり 谷の山梨町かり 川崎 座接山梨に波す際被告は一番 が見 通されたのけ

は鑑計者くは成力を用いて同勢は鑑計者くは成力を用いて同勢に鑑する者は百組以下のであり、各人は同勢調査に続く

大連宮町司の司祭で日本銀銀の「紫書祭」を信ひ、紫書家、歌書家の抹客つた版本級者をひて、以書、版件を観察に歩残、展別し、同時につまらの情蔵本や大小総多の国本を接き集りて、以書、版件を観察の古本屋さび憲氏今座歌書、撰者の推集の下に「孝録書」なる歌歌をました東京を始め京阪の古本屋さび憲氏今座歌書、撰者の推集の下に「孝録書」なる歌歌をました東京を始め京阪の古本屋さび憲氏今座歌書、撰者の推集の下に「孝録書」なる歌歌を書二十七日皇】閩本巡巡時代に懺か抜いたものはひさり歌者院談にかりてない。古本の淡水

家で は

『オルバニー二十六日景電通』ニ 所以等に総介されたこ述べ ・ の如う禁酒類和理論変を呼次した 川崎 川崎君がわざし、東京から 修正して禁酒質目を酸止し以前 へき申された ・ の如く各州に禁酒が制な一任す 裁判長 山梨はその時何かいつた ・ の如く各州に禁酒が制な一任す ・ の如く各州に禁酒が制な一任す ・ の如く各州に禁酒が制な一任す ・ の如く各州に禁酒が制な一任す ・ の如く各州に禁酒が制な一任す ・ のから諸君よろじく相談し給 ・ へき申された ・ のから ・ のから ・ では、 のがら 禁酒緩和建議案可決

ふにある で酒を容ませることは悪じるが家

委任されてある離井党職氏さ會見 (本代二十六日會社職から一塚を (本代二十六日會社職から一塚を 移った、第三工場も 脱工場さも二千五百名 脱工場さも二千五百名

本最初

意業版態に入った

廿八日より五日間

キット

ればかつて紫観者または総料生活

れる。された現在突厥化した原情という。された現在突厥化した原情となって居れは失難さ書入

圓本氾濫時代に惱む京阪の古本屋

0)

焚書祭

駄本惡書膺懲のために

大目に見る

ニューョーク共和黨大會で

川崎 川崎君がわざく 東京から 東たから諸君よろらく相談と給 へさ申された 意味に取つたか 意味に取つたか 意味に取つたか 意味に取ったか 意味に取ったか 意味に取ったか

朝鮮疑獄事件第一回公判籍報

七萬八千圓は

後で取り戻した

大将に不利な陳述

選手も多数來含した 強手も多数來含した 勝杯等も到着、 來會もた。明日の鑑會 深緑を眺め原地聊楽

東京モスの東京モスの

同は二十六日早暖から全線に取りて興楽を職を費表したので微楽説一

の個方を特に倒待ち 衛生軒

エスペラント

市大田泉 大會の第一日は野獣の 十後一時より砲兵隊総 一般隊をれた、後地戦 の第一日は野獣の 大きの第一日は野獣の 大きの第一日は野獣の 記「富士」十月號で評判 一郎自叙傳 海城で擧行された 全滿馬術大會第一日 伊藤一等卒死亡す 宮城電力怠業

十七日天津より入港の武昌 丸座板 中、年齢の除りにかけ離れた支称 では、日本のは、日本の武昌 丸座板 かったので小蔵子教験に呼ばせん。 をきたので小蔵子教験に呼ばせん。 か、野は天津四馬路後無響五つ。 か、野は天津四馬路後無響五つ。 か、野は天津四馬路後無響五つ。 か、野は天津四馬路後無響五つ。 か、野は天津四馬路後無響五つ。 かったので小蔵子教験に呼ばせん。 ないたので小蔵子教験に呼ばせん。 ないたので小蔵子教験に呼ばせん。 上署民が本署に進行取調べたさこ

ポーテル(mu)は廿六日午前十一時市内棚町八九番地居住ウエヘニ・ で企んでゐた人のであるさ 星ケ浦で外人御難

所脱去場で金銭付き時間ほか 神口と、正一位物かに密取 謝近火御見舞 湖近火御見舞 佐藤 伍

時 その方は大井の責任の分で たました 二千個の不足でない 八五英国、肥田に二萬 の手から出た金は合 ロ 裁判長 七萬八千田の金は誰が持つて来たか つて来たか コ崎 肥田塚司(理古の兄)と海原

先づ廣地騎乘に 秋色を満喫 乗を招楽する歳れあり、よつて の政治的御活動のため献金せら の政治的御活動のため献金せら ものなるこころ近頃世間の誤解 を招くに至りたり、斯くては却 つて閣下の御人格を常敬し「そ

質業野球大會

全第一日目記者駆黙滿電の野球 会第一日目記者駆黙滿電の野球試 会は二十六日午後四時質薬球場で 上腺(様)岩瀬(髪)隔氏衝塊の 下に記者膨受変で除始したが十 一人繋一で記者収大版した 記者團大敗

岩永

次

飛ばしに來達の男 謝近火御見舞

謝近火御見舞店 謝近火御見舞 立 山 商 高橋醫 謝近火御見舞

次

第仙部 を開ル 満

さして脚の原告及び熱資外にセンスが動きなけばやである。このはが動きなけばである。このはが動きなけばである。この 縦と順奏して来てゐるが、本社にはいふまでもなく沿線方面よりも れた東京親日新聞が特に本社に出 小までもなく浴線技能よりも「脱炭機告融武はその後放大生 りこの間別府温泉 調に入る豫窓である。 川崎に置する上 助の調はこれで総 北土地會駐總際に 激光ッツ 河 合ヤッツ 河 合ヤ 謝近火御見舞

山梨大將威想

助

93

後四時までに本社に到着するやう

非常に

興味深い事さ思

裁判所は

『東京二十六日愛電通』第一日公 一覧、大概は総合 ですら渡れた、長い時間腰掛けるや がはつきりらない、優も出ない がはつきりらない、優も出ない がはつきりらない、優も出ない を来る、つまり此處へ来いさい も来る、つまり此處へ来いさい ち死人でも来る、死人で を不る、のまり此處へ来いさい ち死人でも来る、死人で を不る、のまり此。

謝近火御見舞清見屋家具店

謝近火御見舞 酒 清

拓事務所

界各 東京風菓子謹製 图 うた。 変を を と に 弾 う 豆豆豆豆豆 食 000

辨天堂主風呂崎 8 本名 地名 産 珍 物

小倉厚司 山本洋行連市信濃町市場

謝類燒御見舞 大連市塾德街三丁目一二八

謝近火御見舞

謝近火御見舞 高 會

喜

謝近火御見舞 二 一 崎 魚 馬

延商

謝近人御見舞

鈴 木

は、大人、御見、舞の一次の歌は御多用中にも不満早速御馳付失火の際は御多用中にも不満早速御馳付失火の際は御多用中にも不満早速御馳付き、大人の際は御多用中にも不満早速御馳付割、失人、御見、舞

にんしん *女 腹
乳もみ其他帳痛手足の痛む倒力様
乳もみ其他帳痛手足の痛む倒力様 飛切の新安直で提供致します 特徴品の外三間以上御買上の御方にもお氣に召す新柄を モスリ 交流ラジオ受信 東京中央放送局懸賞一等當選品 電燈線から自由に使へる 新コンドル きな **B** 賦提供 羅紗 お土 組八勝 一枚分 一国二千銭より カストル友神 尺 五 ほより ナフトル友神 尺 五 ほより 松屋モ 店の 松屋 型錄 ラジ オて 進 ス が 機

一時機然他に特に四大廃地の 一反 二個五十級より 一反 五個五十級より 一反 五個五十級より

をいけるを含んだ黄いの型が、低いな調持ちが、他の旅彼にも見られな調持ちが、他の旅彼にも見られなが、二人にだけは、那て晩経のが、低いたが、一人にだけば、那て晩経ので

生きるものなり

たせい

一十木真

000

でどん選んでい

山の手つて何島等温な云

新

鼓膓に

強補血 新世

純良無比の人参ヱキス

永原少

小兒下痢

時々ガヤと、またて、受付はの係からの歌歌を凝い使起からの呼び歌が の歌歌を凝い使起からの呼び歌が をななないではないなのが姿勢のから、生る端

「能器だけは臭物化せないんだわ

犬印と和光常製に

CHEVROLE?

京子江。

かうなりごちてみた

な天の皮肉な呼びでは聞えなかつ

一ほんさい

上げませう一个朝の町

機能へ出した。 北海人だ新職を一松一 もいました一様だけ、一



く聞からへなが た。そして、今は全然自分の運命

日人十

= 月 九

つから、

あそこに夕飛躍りがある

年玉

いつか、二人は京織の様まで歌 つき立つた二人は、まるで狼の猪「そうれ、……」 の前へ出た。その表札の前に、どっている大きく書いた表札のある家 の即に身を購ず自分を懦なく感じて、 の前へ出た。その表札の前に、 ちのをなった二人は、まるで狼の形に大けた羊のやうに、彼らに苦臓 のか見るさ、恒子は地で自分のするいかも聴い関かしてゐるのではある。 動かに、変性を感じた。 「兎に魚、いつて見ませう!」 それから三十分優の後、二人は 後続で市ケ谷縣へ帰りた。脈を出 あさ。政格へ振れて降らなく感を出

「あの京子をん!」探して歩くより

たやうに呼んだ。似子が思い出

膓疾患にピオフェル

明確なる理由に基さます ミンが奏効するのは

(2)ビオフエルミン中の乳酸 菌は、他の乳酸菌製薬と 類り優良菌株であること 類の優良菌株であること の乳酸菌のほかに、脳内で のでである。 の乳酸菌製薬と (1) 脚機能を正常にし、脳を含有すること。

乳兒榮養

ー牛乳菜養の必需品ー

◇薬店食料品店にて

定價 等0次入 1.00

() ()

大阪東岡南久太郎町九東京市韓田鍛冶町九

〇犬印遊養精は牛乳の成分を 補充して母乳と同じ受養機 にするものです



夜間奥肌用一

ムは

淡化軒用

健康は

何よりも大切な寳

입

0

絶えず仁丹を召して健康を保持され

惡疫の豫防に

仁丹さへ召上れば大安殺菌健胃の力強や銀粒

時候變り目に

候あたりや胃質

腹障害を防

康は何よりも大切ですから●●●

◆親切な區別 「最近雲の如き船来站に優るクリ 「最が雙る撮談した親切ぶり。 で品が雙る撮談した親切ぶり。 で品が要る撮談した親切ぶり。 何故大評判から

目丁二炮本京東 店商吉政保久崎本ナテウ

の粒の大さも勿論同前 運動

> 二十 包(百六十五粒)を三百二十粒に増 粒に増量 粒に増量 百





を 16 3

理石

の御用は

南內田石

大材店大理石型

· 工石部

場

会林 程式

上本市大

を地に於いて賃貸車を取扱つてゐる數百の經驗者によつて最も明確に諮購されたところの真理である。先づ第一に、シボレーを騰求することは最も少費れたところの真理である。先づ第一に、シボレーを騰求することは最も少費の乘客をも滿足させずんは指がない底のものである。次にシボレーの完全無缺なる各部の構造は其の取扱びに於て故障を絶無ならしめる、更らに豫備部域を事が燃料及オイルを極度まで節約し得ることによつて得られる直接の利益ですが燃料及オイルを極度まで節約し得ることによつて得られる直接の利益である以上の理由によつて我社は此のシボレーを騰求することは最も少費部分品は必ず特別店から正確なものを御騰求願ひたし

自 司

